

群馬板金広場

(群馬県シートメタル工業会会報)

vol.18

2009年11月発行

GUNMA SHEET METAL PLAZA

G S M P

群馬県シートメタル工業会

<http://www.gsmp.gr.jp>

発行人

高木 賢治

発行

群馬県シートメタル工業会事務局

〒370-0801

群馬県高崎市上並榎町342

TEL 027-362-3500

FAX 027-361-3066

知恵と勇気と情熱で乗り切っていこう



会長就任にあたって

群馬シートメタル工業会会長
島田 利春

この度、群馬県シートメタル工業会の2代目の会長に就任いたしました島田工業（株）の会長を務めております島田利春と申します。

初代の会長の岩本氏は、会の立ち上げからリーダーシップを発揮し、10年間会の発展の為に尽力され本当に敬服をいたしております。2代目といたしましても、岩本氏の設立の精神を忘れることなく群馬県シートメタル工業会の為に努力していく所存ではありますが、100年に一度と言われているこの平成不況の中での会長就任であり、身の引き締まる思いであります。

市場の冷え込みと生活拠点の海外へのシフトで親会社

からの受注は激減をしております、中小企業各社は苦戦を虐げられておりますが、群馬県は製造業を基幹産業とするモノ作り立県であり、長い年月を通じて蓄積されてきた高い技術力があります。

特に群馬県シートメタル工業会の会員には高度な技術とユニークな発想を持った社長がたくさんおり、この連携により新しい商品開発や高度な世界に通用する技術の研鑽に努めていこうと考えております。その為には、従来の役員会行事での確認等に費やす時間を効率化しメンバーの近況報告、クレーム対策の事例やサクセスストーリーなどの情報交換や新技術開発など実務に即したものと移行していこうと考えております。

この様な厳しい時代だからこそ、会員相互の知恵と勇気と情熱で乗り切っていきたいと考えております。この不況の波のあとには必ず、豊かな時代が訪れてきます。その時に足腰のしっかりとした企業で、後継者の力を遺憾なく発揮できるような企業として存続させる為に前進あるのみです。頑張ります。

新役員ご紹介

役職	氏名	会社名	役職	氏名	会社名
会長	島田 利春	島田工業(株)	副会長	茂原 純一	(株)モハラテクニカ
副会長	六本木信幸	(株)ゲンゴウ	副会長	海老沼孝之	イーケーエレベータ(株)
副会長	中沢 志光	(株)中澤工業所	副会長	荒木 義人	(株)三波メタルワークス
副会長	岡部 浩章	岡部工業(株)	総務部会		
経営部会			部会長	高木 賢治	(株)高木製作所
部会長	臂 友幸	(株)アッセンブリー・プラント・グローリー	副会長	中島 幸彦	中島鉄工(株)
副会長	遠山 忠一	加藤鉄工(株)	副会長	飯山 靖	(株)アイワ
副会長	嶋田 英昌	(株)コイズミ	副会長	笠原 正伸	(株)GMタイセー
副会長	須田 耕司	(株)アリギス	会計	橋本 文秀	(株)住吉製作所
生産部会			監査	林 進	(株)林製作所
部会長	福島 寛	(株)協和工業	監査	橋本まき子	大泉工業(株)

敬称略

副会長・部会長ごあいさつ

新たに副会長・部会長に就任された方から抱負をうかがいました

副会長

島田丸の船出にあたり

六本木信幸

群馬県シートメタル工業会の発足以来会長を勤められた岩本博氏をご勇退をされ、2代目会長として島田工業の会長である島田利春氏が就任をされました。岩本前会長は10年に渡りご尽力をされ、数々の功績を残されて、他県のシートメタル工業会の模範となるような団体に育て上げた事は、自他共に認めるところであります。

他県のシートメタル工業会との交流会に出席してみると、群馬の活動振りへの高い評価を頂きます。これは、群馬板金広場（広報誌）の発行や他県に先駆けてホームページを開設するなど群馬のアピールを積極的に行ってきたからに他ならないと思います。

特にこの数年、若い役員構成の中で活発な討議論議の中から他社との交流や人脈を広げ会員を拡充する事が出来ました。又、新年会や総会には多彩なゲスト講師を招聘し見聞を広める事が出来ました。

今後は業界情報やビジネスに繋がるような情報交換の場としての役員会や会合のあり方を模索していきたいと思います。又、技能検定試験に関しては年々受検者数を増やしてまいりましたので、これからももっと裾野を広げるよう展開を考えていきたいと思っています。

企業視察は国内の同業者はもとより島田会長の幅広い人脈を活かし、異業種の視察や海外展開をしている同業者などの海外研修も考えていってシートメタル工業会の魅力を高めていく努力をして行くべきであろうと考えています。

とは言え昨年来の不況の波は益々激しくなり、年末に向けての親会社からの営業情報も事業展開も明るい話題はあまり聞かえてこないのが現実であります。このような現状の中で、シートメタル工業会各社はどのような経営方針で進んでいくべきか、島田会長を中心に役員や会員の皆様の声を吸収しながら低価格路線が進み需要が停滞し、雇用情勢は益々悪化の一途を辿る日本経済の状況に対し中小企業として、存在感の示せる群馬県シートメタル工業会となるべく新しい試みにチャレンジできるよう手助けフォローをして島田会長を支えていきたいと思っております。100年に一度の荒波の中、島田丸は出帆しましたが、船長は温かい目でその荒波を見つめています。

副会長

努力の共有で多くの実りを

中沢 志光

収穫の秋を迎え、美味しいものをついつい食べ過ぎてしまうこの頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今回は、このおいしい秋の味覚をつくりあげる「ひと」と「環境」について考えたいと思います。

ひとが愛情を込めて、環境を整えてこそ、秋に美味しい収穫を得ることができます。これは社業にも類似するところがあるようです。私たちは常に、高品質・短納期・低コストというお客様のニーズに応えるため多様な努力を重ねています。今日では、環境ニーズにも応えるべく自然環境との共生も地球人としての重大な責務。視点を変えると、製造業は「ものづくり」を通して実に多くのものを創造できる機会に恵まれています。お客様に喜ばれる製品をつくりあげることで、それに携わるひとを育て、その姿勢を通して地域に様々なものを還元できるだけでなく、結果として環境にもやさしい社業を営むことができます。私たちの創造物は、おいしい味覚にとどまることなく想像以上の収穫の可能性を秘めているはずで

さて、現実はいかがでしょう。理想と異にするのが世の習い。環境づくりをはじめ、すべての根幹となる人的問題を抱える企業も少なくないようです。この要因を中小企業の限界に求めてもよいでしょうか。慶ばしいことに、皆様のご協力によって工業会も発足して10周年を迎えました。同じ悩みを抱える工業会の皆様と共に人材育成、技能教育、経営情報の交流を積極的に、また楽しく推進していくシートメタル工業会の必要性を改めて実感しております。

今回私が副会長に任命されことには重責を感じております。微力非才の身ではありますが、島田新会長のもと、皆様とともに新任務に邁進する覚悟ですので、今後とも一層のご指導を賜りますようお願い致します。

毎日の仕事に追われるばかりでなく、おいしい秋の味覚を楽しみ、澄み切った秋空のように、工業会並びに皆様の社業の更なるご発展を心よりお祈り申し上げます。



知恵の共有で生き残る

副会長

岡部 浩章

こんにちは、岡部工業の岡部です。小生、岩本会長時代は総務部長を務めさせて頂いておりました。新たに、島田新会長時代になりまして、今回は副会長職を仰せつかりました。今後は会長を補佐する立場としてこの会の運営に関わっていく事になります。

会員の皆様には、相変らずのお付き合いの程、宜しくお願ひ申し上げます。

さて、板金工業ももはや構造不況業種の一つになっていると思います。更に、昨年秋以来のアメリカ発世界同時大不況が重なり、その中で生き残りを図る為、各社日々血のにじむような努力しておられる事かと思えます。我々の仲間がどのような事で生き残りを図ろうとしているかの様々なパターンが、この会に参加する事によって色々聞ける。これはまさにこの会に入っているからこそそのメリットである、と思われまます。

そのような話が泊りがけの研修会で、様々な社長から本音の話として聞く事ができます。そこはもうアマダさんあつての会ではありません。我々板金加工同業種同士で運営している会です。是非一層そのような会にしていきたいものです。

今回の会長交代は、100年に一度の大不況の中、10年ぶりの新会長誕生です。このような会の運営も非常に難しい時期にあります。当工業会も進化していかななくては、会員の皆さんにとって存在感の無い会となってしまいます。役員一同、当会の運営を島田会長の考えの元、より一層会員の皆さんにメリットを感じてもらえるよう尽力していきたい、と考えております。

会員の皆様の引き続き、会へのご理解と各行事へのご参加ご協力をお願い申し上げます。



学術、忍術、魔術で

経営部長

臂 友幸

会員の皆様こんにちは、経営部会、部会長を仰せつかっている臂（ひじ）と申します。

群馬県シートメタル工業会も、10周年記念式典が盛大に皆様の御協力により執り行われ、新たに選出された島田新会長のもと、親睦を深める部会運営を心がけております。

経営部会は、加藤鉄工(株)の遠山忠一氏、(株)コイズミの島田英昌氏、(株)アリギスの須田耕司氏と、私を含め4名です。学術、忍術、魔術を駆使して、「何だか、よくわからない」2009～10年を「何だか、少しわかる」ために、時代を読み解きたいと思っている4名です。

9月には、国内研修視察として、長野県須坂市のオリオン機械(株)殿を見学させて頂き、太田社長より丁寧な説明を頂きました。特に今回は若い会員の参加が多く、学びの輪が広がっていると確信しました。

以前の群馬県の企業は同業種が多く、その生産能力の集積化が進み、工業出荷額を伸ばしてきましたが、近年そのバランスは崩れ、多様な業種の集合体へと変化しつつあります。この激動する時代の中で、群馬県シートメタル工業会は、まさに10周年を期に異業種企業の交流会としての機能を自覚し、歩み出そうとしています。異文化が交差する地に新しい文明が生まれるがごとく、新しい企業価値を生み出せるのではないのでしょうか。そのためには、過去・現在・未来と時の流れ、特に現在から未来への変化速度が物事により多様性が生じ、時代をより複雑な構成にしています。ですから、時代を見る力とともに見抜く力を養わなければいけないと思います。

今後、ますます自己改革を行うであろう、変化の多い企業同士が経営革新に燃え、新しい社会創出に突き進む今こそ、工業会の役割の必要性が高まっています。経営部会がその一翼を担えれば幸いです。



2010

新たな年のキックオフ！

賀詞交歓会のお知らせ

2010(平成22)年1月27日(水) 於 伊勢崎プラザアリア

生産部会長

ハード面からソフト面へ

部会長就任のご挨拶

福島 寛

この度、生産部会の部会長をおおせつかりました協和工業の福島です。非力ではありますが、会員企業様のレベルアップの為に精一杯の尽力をさせていただき所存であります。

早いもので工業会が発足して丸10年経過し、私自身も工業会の要請にてNCTの技能検定員を務めて、早9年が経過しました。皆様の協力の下に延べで123名の合格者を養成することができました。受検者の方にはお仕事終了後遅くまで、また休日返上にて練習し、また聞かれない理論や言葉に頭を悩まされながらの学科試験でしょうが、今後とも自身のスキルアップ、会社の業績向上の為にともによりよい仕組みにしていきたいと念じる次第です。

さて生産部会も前任者の田辺部会長の下に、展開ゼミ(田辺ゼミ)、NCTメンテナンスゼミ、スポットゼミ、若手社員研修(アマダ見学)を実施してまいりましたが、マンネリ化のため参加者も集まりにくい状況になっております。これを機に活動を方向転換し、ハード面からソフト面へと移行したいと考えました。

幸いアマダの朝霧スクエアで各種の研修会を実施されております。内容は非常に有益な講習内容がいっぱいです。なかなか普段の仕事をやりながら山梨の朝霧スクエアまで足を運ぶことが足かせになって参加できないのが、現状かと思えます。そこで、本年度より朝霧スクエア研修の地元群馬開催を企画いたします。

研修メニューは次のようなものが用意されております。

①マネジメント

新入社員研修
Advanced Stage 研修
中堅リーダー研修
経営幹部リーダー研修

②品質、改善

現場必須 5S実践ノウハウ習得研修
ヒューマンエラー、ポカ防止と安全研修
現場のムダ取り実践養成研修
不良撲滅と再発防止研修

③経営戦略

ボトルネック把握と納期遅れ解消研修
能力開発を進める目標管理ノウハウ研修
営業力強化ノウハウと仕組み作り研修
戦略策定ノウハウ活用研修

本年は初回ですので1テーマ集中で『不良撲滅と再発防止』を実施いたします。企業におきましては、品質問題は頭の痛い永遠のテーマではないかと思えます。会員企業様全社が受講できますよう開催計画を練って継続できればと思っております。またマネジメント研修も今後早急に実施しなければならないメニューと考えております。

いつ好転するとも先の見えない経済状況の中、少しでも会員企業様の経営基盤の構築に役立てますようアマダ様、及び生産部会の副部会長の皆さんと知恵を出し合って、有益な活動を推進してまいりたいと思えます。各イベントへふるってご参加いただけますようお願いいたします。またご意見、要望などありましたら事務局までご連絡いただけましたら幸いです。

結びに、群馬県シートメタル工業会の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

総務部会長

「進化論」に学ぶ適応力

高木 賢治

今年度総務部会長を仰せつかりました高木です。前岩本会長様には群馬県シートメタル工業会発足以来10年間、工業会の発展のためにご尽力されたことに感謝いたします。伊香保でのゴルフは1勝1敗、その晩宴席での経営哲学の話も途中ですが、ゴルフも経営も多くを勉強させていただきました。大変お疲れさまでした。

産業革命とも思える程の不況の中、島田会長が就任されました。「不況はチャンス」の言葉が一番似合う方だと思います。重く暗い空気が漂う中で総務部会は「明るく楽しく元気よく」をスローガンに掲げて、島田工業会を支えていきたいと思えます。

先日30年ぶりに東京モーターショーへ行ってきました。記憶の中では各社が性能やスタイルを競い合い、レースクイーンが派手な演出をし各ブースには多くの人・人・人…今思えばこれから続く自動車業界の繁栄を思わせるエネルギーが渦巻いていました。ところが、今年は不景気で出展企業も少なく盛り上がり欠けているような感じがしました。会場にはハイブリットはもちろんEV車も姿を現しました。EVになると自動車1台の部品点数が現在の30000点から9000点になると聞いたことがあります。まさに産業の流れが変わる方向に動き出したように思えます。

ダーウィンの進化論では「生き残れるものは力が強いものでもなく、頭がいいものでもない。その時代に適応できるものだけが生き残れる」とあります。わが工業会の中にも50年100年の歴史を持つ企業もいらっしゃいます。教育・親睦・総務部会を通じて多くの会員が集い多くを学び、「不況はチャンス」の言葉が似合う工業会を目指していきたいと思えます。

紅葉の美しい季節を迎え、群馬県シートメタル工業会
会員の皆様には益々ご健勝の事とお慶び申
し上げます。また私こと会長在任中
には、皆様の絶大なるご協力・
ご指導を頂きまして有難うござ
いました。あらためてここに御
礼申し上げる次第です。

さて当工業会も設立以来10年が経過
し、先般設立10周年の記念式典を挙
行した事は皆様の記

憶に新しい事と思います。

振り返り見ますれば、当工業会の設立は
平成11年4月でございました。県
内板金加工業界を統一し、経
営・技術の情報交換及び従業
員の教育等を目的に発足致しま
した。

ここで工業会の発展の経緯と活動の一
端を振り返ってみましょう。

工業会10年の回顧

相談役 岩本 博

10周年記念式典盛會に

6月4日 ウェルシテイ前橋



工業会10年の歩みの中で、北関東地区交流会の発足の
経緯・発端は次の様な状況でした。群馬県シートメタル
工業会が1999年4月に発足して、その年の10月に全国の
会長会がアマダ本社で開催されました。

午前中の展示場の見学を終えロビーで休んでいる
時、天田満明当時のアマダ副会長と天友会で
知り合った茨城県工業会の山野内五郎会長と
同席になり、四方山話の中でゴルフの話にな
りました。工業会同士の親睦と情報交換を兼
ねて、「ゴルフ会でも行いましょう」という話
が自然に出ましてその場で決まってしまうし
た。北関東3県（栃木県・茨城県・群馬県）と天田
副会長という構成で年に1回開催致しました。第1回北
関東交流会は、同年12月8日に栃木県工業会のホストに
より、桃里カントリークラブで開催し、第2回目は群馬
県富岡レイクウッドGCで行いました。この大会より新

潟県工業会が参加し、4県交流会となりました。夜は磯
部温泉で天田副会長を囲んで、業界・ゴルフ談義に花を
咲かせ楽しい一夜を過ごしました。

回を重ね第9回の交流会の年に、埼玉県工業会が設立
され交流会にも参加し、ここに5県交流会となり
ました。第11回5県交流会が本年5月22日に新
潟県長岡市の長岡CCで行われ、交流親睦会も
蓬平温泉で開催され意義の有る時間を過
しました。

交流会 四方山話

◆ ◆
簡単にこの10年の交流会を振り返ってしま
したが、この間会員の皆様が有意義な時間を持
てました事を確信し、関係者の皆様に感謝
したいと思います。

これからも群馬県シートメタル工業会、
並びに会員各位のご発展を心よりご祈
念申し上げ筆を置く事に致します。

平成20年度板金技能検定合格者名簿

平成20年度	機械板金作業	1級	(株) シンノエパック	金子 徹
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) 吉田鉄工所	田代 修一
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) 吉田鉄工所	土田のぼる
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) 吉田鉄工所	登坂 聡
平成20年度	機械板金作業	2級	岡部工業 (株)	荒井 貴広
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) シンノエパック	中野 一美
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) フジセンサポート	木下 諒
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) フジセンサポート	山根美佐子
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) 協和工業	石原 俊秀
平成20年度	機械板金作業	1級	(株) 協和工業	新井 昌夫
平成20年度	機械板金作業	2級	(有) 松見精工	本間 勲
平成20年度	機械板金作業	2級	(有) 松見精工	後藤 泉
平成20年度	機械板金作業	2級	(株) 吉田鉄工所	石井 晶
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	1級	(株) 太田治工	田村 香織
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 吉田鉄工所	須田 崇史
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	岡部工業 (株)	石井健一郎
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 太田治工	永本 和史
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 太田治工	高久田 透
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 太田治工	柴崎 卓也
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 太田治工	蓮沼 幸子
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 林製作所	野村 孝
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) 三波メタルワークス	大川 洋和
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) フジセンサポート	青田 永
平成20年度	数値制御ターレットパンチプレス板金作業	2級	(株) フジセンサポート	石井 誠人

板金図面検定

平成20年度	板金図面検定	(株) 中澤工業所	森 弘隆
平成20年度	板金図面検定	(株) 太田治工	諸田 義光
平成20年度	板金図面検定	(株) 太田治工	中野 学
平成20年度	板金図面検定	(株) 太田治工	吉永 智則
平成20年度	板金図面検定	岡部工業 (株)	大嶋 利充
平成20年度	板金図面検定	岡部工業 (株)	石井健一郎
平成20年度	板金図面検定	岡部工業 (株)	丸橋 渡
平成20年度	板金図面検定	(株) 三波メタルワークス	大川 洋和

タナベゼミ

曲げについて

田辺 賢二

作りたい箱が自由に出来たら楽しいと曲げ屋さんだったられでも思いますよね。

あなたの思い通りの箱が出来るんですよ。精度は±0.1ですか、0.2ですか、0.5ですか？ 思い通りに出来るんですよ。

その基礎を学びました。9時～16時とみっちり学習しました。学びのあと理解度の質問をしました。皆さんに目をつぶっていただき挙手で答えていただきましたら、21人中20%の4人は完全に理解出来た、60%の12人はだいたい理解できた、なんだかわからなかったという人が20%の4人いました。皆さんが素直に手を挙げてくれたので学びの傾向がわかって有難かったです。

ここで少し内容に触れてみます。板金は展開図を正

確に作る事が出来れば良い。どんな箱でも伸びがわかれば正しく箱を作ることが出来る。その伸びを固定的な数値ととらえないで、わからないものとしてとらえることが大切である。わからないもの、たとえば伸びをブラックボックスとしてとらえ、ブラックボックスの中味はわからないが、現象として表われる数値(伸び)は曲げてみれば数値がはっきりわかる。その値を測定すれば測定制度にふさわしいリミットの箱が出来る。

直角曲げ・小R曲げ・大R曲げ・鋭角曲げ・鈍角曲げ、それらの伸びのつかまえ方を学び、三面図や完成図に伸びを加味して展開図を作る、こんなことを楽しくみんなで学びました。

ゼミに参加された皆さん、有難うございました。

平成21年1月～10月 活動軌跡



国内研修：長野県・オリオン機械(株)

- 4月24日 第68回役員会
(伊勢崎地域職業訓練センター)
- 5月21～24日 Advanced Stage (朝霧スクエア)
- 5月22日 五県交流会 (長岡カントリー倶楽部)
- 5月22日 北関東交流会 (蓬平温泉 和泉屋)
- 6月4～6日 中堅リーダー研修 (朝霧スクエア)
- 6月4日 第10回総会、10周年記念式典、第69回役員会
(ウエルシティ前橋)
- 6月18～21日 新入社員研修 (朝霧スクエア)
- 6月27日 タナベゼミ (伊勢崎市民文化会館)
- 7月2～4日 現場必須 5S実践ノウハウ習得研修
(朝霧スクエア)
- 7月11日 板金図面検定講習会 2級
(伊勢崎市民文化会館)
- 7月16～18日 経営幹部リーダー研修
(朝霧スクエア)
- 7月18日 板金図面検定講習会 1級
(伊勢崎市民文化会館)
- 8月1日 板金図面検定講習会 2級
(伊勢崎市民文化会館)
- 8月6～8日 能力開発を進める目標管理ノウハウ研修
(朝霧スクエア)
- 8月8日 板金図面検定講習会 1級
(伊勢崎市民文化会館)
- 8月5日 第70回役員会 (東毛産業技術センター)
- 9月3～5日 営業力強化ノウハウと仕組み作り研修
(朝霧スクエア)
- 9月11～12日 国内研修視察
(長野県：オリオン機械(株))
- 9月12日 板金図面検定 1、2級
(伊勢崎市民文化会館)
- 9月17～19日 不良撲滅と再発防止 (QCノウハウ) 研修 (朝霧スクエア)
- 9月26～27日 社員研修会 (不良撲滅と再発防止研修)
(伊勢崎プラザアリア)
- 10月8～10日 ヒューマンエラー、ポカ防止と安全管理研修 (朝霧スクエア)
- 10月2日 第71回役員会 (伊勢崎プラザアリア)
- 10月7日 第11回親睦ゴルフコンペ (倶楽部我山)
- 10月31日 安全又は衛生のための特別教育
(株)協和工業)
- 10月22～24日 現場のムダ取り 実践力養成研修
(朝霧スクエア)
- 11月7日 検定前学科講習会
(伊勢崎市民文化会館)



ゴルフコンペ

平成21年11月～平成22年3月予定

- 11月24日～26日 リーダー能力強化フォロー研修
(朝霧スクエア)
- 11月12日～14日 戦略策定ノウハウ活用研修
(朝霧スクエア)
- 11月21日～22日 検定前実技講習会
(株)協和工業)
- 11月26日～28日 ボトルネック把握と納期遅れ解消研修
(朝霧スクエア)
- 11月26日 第72回役員会 (伊香保温泉)
- 12月12日 検定前学科講習会 (伊勢崎市民文化会館)
- 1月 板金加工通信講座第二期開講
- 1月16日 工業会正副会長会 (フォーラム246)
- 1月16日 検定前学科講習会 (伊勢崎市民文化会館)
- 1月27日 賀詞交歓会、第73回役員会
(伊勢崎プラザアリア)
- 2月 技能検定

What are you interested in?

仕事とサッカー

(株)アリギス

須田 耕司

私がサッカーと出会ったのは、小学校3年の時でした。当時、少年野球をしていて冬は肩を痛めるとのことで練習がサッカーでした。

そこでサッカーの面白さに気付き、近くの少年サッカーチームに所属しました。野球での花形と言えればピッチャー、サッカーで言えばストライカーです。しかし体形に恵まれないう私は、ディフェンダーとしての起用が多く当初は、楽しさをあまり感じることができませんでした。

ある日、社会人チームだった日産の試合を見たときにオスカーという選手を見て、ディフェンダーなのにチャンスになると前に行き得点し、後ろからチームを統率する姿を見て感動し、「ディフェンダーでも攻めてもいいんだ!」と気付かされサッカーの面白さが膨らみました。現在の中澤選手のような感じですね。

その後もサッカーを通して様々なことを経験しました。オーストラリアの留学の時には、海外の友達とのコミュニケーションにも役立ち、先進国の人でも途上国の



人でも関係なくボール一つでコミュニケーションが取れる素晴らしさを知りました。

現在アリギスでは、今ほどの不景気ではなかったですが、7年程前の不景気の時に屋上緑化を進め、エアコン

を撤去し電気代の節約を行いました。そこで天然芝でサッカーができれば最高!! と思いフットサル場にして社員とのコミュニケーションの場を設け、今でも昼休みに一緒に汗を流し

ています。また、雇用においてもなかなか製造業に若手が集まりづらい昨今ですが、募集時に「社長と一緒にフットサルをしよう!!」と募集をかけた時、二十代の面接者が17名もあり驚いたこともありました。

最近では、フットサルチームを社員間で作りフ

ットサルの戦術、指示などの仕方から、生産現場の指示の流し方、役割等の話をして常に遊びと仕事を合わせた話をしています。この事から、サッカーを通じて社会でこんなに役に立つとは、思ってもいませんでした。

自由に色々な事にチャレンジさせてくれた両親をはじめ、現在までアリギスを支えてくれている社員に感謝する気持ちをほんとうの意味で現在かみしめております。「アリギスのみんな!ありがとう!」

編集後記

タイガーを本気にさせた
最初の日本人

先日の倶楽部我山でのゴルフコンペお疲れ様でした。阿部社長ベスグロ優勝おめでとうございます。昨今のゴルフブームで練習場は、ドル箱状態のようです。この不景気に羨ましい限りですね。その要因はやはり石川遼くんの登場でしょう。弱冠18歳で推定年収23億円だとか。アマチュアでゴルフ界にデビューしたころは“はにかみ王子”なんていわれておりましたが、いまや史上最年少で米国一世界選抜対抗戦プレジデントカップに出場し、“タイガー

ウッズを本気にさせた最初の日本人”といわれ世界でも注目を集めておりますね。遼くんの強さは、ドライバーの飛距離と思われがちですが、実は寄せとパッティングの上手さこそが日本一なのです。攻めのゴルフでスコアを落としますが、勝負どころで鳥肌が立つようなロングパットを入れる。その精神力・集中力には恐ろしささえ感じます。10年後が楽しみです。

◇ ◇

遼くん10歳の書初めの言葉

『バーディーは気持ちから

ダボはアドレスから 小4 石川遼』

天才は生まれながらにして持っているものがあるのでしょうか? 皆さん、アドレス注意ですよ!!

(中島 幸彦)